

市役所新庁舎の建て替えに関するアンケート調査票

新庁舎の建て替え場所の比較検討結果は下表のとおりです。この表をご覧になって、あなたが新庁舎の建て替え場所として重視するものを3つお選びください。（※重視するご意見確認のため、4つ以上チェックがある場合には、無効とさせていただきます）
※事業費及び事業期間については、本比較の条件に基づき算定したものです。実際には今後の新庁舎整備基本計画において、本市財政状況や社会経済情勢等を踏まえ、改めて規模等も含め詳細検討をいたします。

チェック欄 3つチェック	比較項目	比較結果					
		比較内容	現地建替	新拠点ゾーン 移転建替			
□	(1)事業費 概算事業費 ※比較検討結果表 P15 計画図面(P12)に基づき、概算事業費を算出	656.8億円※		711.6億円※			
□	(2)事業期間 基本計画策定着手日からすべての市役所機能が移転完了するまでの期間 ※比較検討結果表 P16	9年0か月※		10年6か月 ※ [南側庁舎 9年0か月 北側庁舎 10年6か月]			
□	① 松戸駅からの距離 (徒歩、自転車、自動車、バス等の来庁手段別) ※比較検討結果表 P19	①徒歩 約420m / 6分 ②自転車 約455m / 3分 ③自動車 約455m / 2分 ④最寄りバス停からの徒歩 約140m / 2分	【南側庁舎】 ①-1徒歩 (8:30~10:00) 約370m / 6分 ①-2徒歩 (10:00~17:00) 約380m / 6分 ②自転車 約650m / 4分 ③自動車 約650m / 2分 ④最寄りバス停からの徒歩 (松戸駅起点の最寄りバスなし)	【北側庁舎】 ①-1徒歩 (8:30~10:00) 約180m / 4分 ①-2徒歩 (10:00~17:00) 約180m / 4分 ②自転車 約960m / 6分 ③自動車 約960m / 3分 ④最寄りバス停からの徒歩 (松戸駅起点の最寄りバスなし)			
□	② バリアフリー化の状況 (松戸駅から建替候補地の区間) ※比較検討結果表 P20	①標高差：8.6m ②段差の有無：無し ③移動距離：420m ④道路勾配：最大勾配9.0% (延長約10m)	【南側庁舎】 ①標高差：19.6m ②段差の有無：無し ③移動距離(8:30~10:00) : 600m ④移動距離(10:00~17:00) : 380m ④道路勾配：最大勾配2.5% (延長約45m)	【北側庁舎】 ①標高差：20.2m ②段差の有無：無し ③移動距離(8:30~10:00) : 780m ④移動距離(10:00~17:00) : 180m ④道路勾配：最大勾配2.5% (延長約45m)			
□	(3) 利便性の視点 ③ 周辺道路の混雑状況 (渋滞予測) ※比較検討結果表 P21	ピーク時も交差点で設計交通量を捌ける (交差点最大需要率 最大0.520)	ピーク時も交差点で設計交通量を捌ける (交差点最大需要率 最大0.498)				
□	④ 市役所駐車場の台数、構造 (利用しやすさ) ※比較検討結果表 P22	①駐車場構造：平置き ②敷地内駐車台数：259台 (附置義務台数は145台) ③敷地外駐車台数：21台 (市有地駐車場(最大50台)を利用) ④合計：280台	①駐車場の構造：平置き ②敷地内駐車台数：171台 (附置義務台数は160台) ③敷地外駐車台数：109台 (市有地駐車場50台、民間駐車場59台) ④合計：280台 ※建替候補地(南側・北側)の合計値を記載				
□	⑤ 周辺公共施設との関係性 (税務署などの省庁等との近さ) ※比較検討結果表 P23	・各施設までの直線距離 松戸税務署 東葛飾合同庁舎(県) 150m 93m 法務局 裁判所 733m 739m	・各施設までの直線距離 松戸税務署 東葛飾合同庁舎(県) 620m 463m 法務局 裁判所 149m 170m				
□	⑥ 市役所の周辺環境 (子どもを連れて行きやすい施設の近さ) ※比較検討結果表 P24	建替候補地から半径500mの施設数 合計9か所 ①公園・・・3か所 ②大型小売店舗・・・3か所 ③子ども関連施設・・・3か所	建替候補地(南側・北側)の中間地点から半径500mの施設数 合計11か所 ①公園・・・3か所 ②大型小売店舗・・・4か所 ③子ども関連施設・・・4か所				
□	① 建替候補地としての地盤構造 (地盤の良さ、災害に強い土地) ※比較検討結果表 P26	①直下地震時等の揺れやすさ：震度6強(計測震度6.2以上6.3未満) ②土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)：無し ③土砂災害警戒区域(イエローゾーン)：無し ④地盤の液状化：液状化するような地質状況ではない ⑤地質：地盤の安定した洪積層であると推察される	①直下地震時等の揺れやすさ：震度6強(計測震度6.1以上6.2未満) ②土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)：有り(敷地内指定箇所は解消見込み) ③土砂災害警戒区域(イエローゾーン)：有り(一部を除き敷地内指定箇所は解消見込み) ④地盤の液状化：液状化するような地質状況ではない ⑤地質：地盤の安定した洪積層であると推察される				
□	② 浸水リスク関連 (内水浸水リスク、江戸川洪水浸水リスク) ※比較検討結果表 P27	緊急輸送道路からの道路における浸水状況 ①内水浸水：想定最大規模降雨の場合に、浸水想定区域の範囲(～0.3m未満)を通る ②江戸川洪水浸水：想定最大規模の氾濫の場合に、浸水想定区域の範囲(～3m)を通る	緊急輸送道路からの道路における浸水状況 ①内水浸水：既往最大降雨及び想定最大規模降雨の場合に、浸水想定区域の範囲(～0.3m未満)を通る ②江戸川洪水浸水：想定区域の範囲を通らずに移動が可能				
□	(4) 災害対応拠点の視点 ③ 受援機能 応援団体等の受け入れスペース 緊急輸送道路からのアクセス	※比較検討結果表 P28 庁舎敷地内の応援団体等受け入れスペース：約8,200m ²	庁舎敷地内の応援団体等受け入れスペース：約6,300m ² 松戸中央公園、相模台公園、相模台小学校、第一中学校での受け入れも検討可能 ※公園面積は、松戸中央公園約14,900m ² 、相模台公園約3,600m ² 。学校敷地面積は、相模台小学校11,119.85m ² (7,226.77m ²)、第一中学校27,498.00m ² (24,440.97m ²) (カッコ内は建築面積を除く空地)				
□		緊急輸送道路(1次路線)からの車両移動距離：712m	緊急輸送道路(1次路線)からの車両移動距離 ：建替候補地(北側)約670m、建替候補地(南側)約600m				
□	④ 建替候補地から避難場所等への距離 ※比較検討結果表 P29	直線距離で半径500m圏内にかかる施設の状況 ①指定緊急避難場所及び指定避難所：北部小学校468m、第一中学校…611m ②指定緊急避難場所：松戸中央公園…570m ③指定避難所：男女共同参画センター…462m、勤労会館…374m	建替候補地(南側・北側)の中間地点から直線距離で半径500m圏内にかかる施設の状況 ①指定緊急避難場所及び指定避難所：相模台小学校…249m、第一中学校…352m ②指定緊急避難場所：松戸中央公園…125m ③指定避難所：市民会館…200m				
□	(5) まちづくりの視点 ① 回遊性向上の観点 ※比較検討結果表 P31	・新庁舎が現地建替の場合は、現状と大きく変わらない。	・新庁舎が新拠点ゾーンに移転した場合は、新拠点ゾーンを中心とする新たな回遊性が生じる。				
□		② 駅周辺の市街地活性化の観点 ※比較検討結果表 P31	・新庁舎が現地建替の場合は、現状と大きく変わらない。	・新庁舎が新拠点ゾーンに移転した場合は、駅東口に新たな拠点が形成されることで、既存商店街の活性化に寄与し、駅周辺の向上に繋がることが期待される。			

あなたの年代をお聞かせください (番号に○をつけてください)

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70歳以上
8 答えたくない

あなたがお住まいの地域をお聞かせください (例：新松戸、根本など)

松戸市

あなたの性別をお聞かせください (番号に○をつけてください)

1 女性 2 男性 3 答えたくない わからない

新庁舎整備にあたり、ご意見があればお聞かせください。

ご協力いただきありがとうございました。

お問い合わせ 松戸市 都市再生部 新庁舎整備課 (047-701-8611)